

授業科目	義肢装具学実習				
担当者	井上悟・高木啓至・西野誠一（全て実務経験者）			（オムニバス）	
実務経験者の概要	担当は30年間大学病院での臨床経験があり、急性期病院におけるリハビリテーション医療、義肢装具の処方・臨床適用の経験豊富にある。日本義肢装具学会員でもある。				
学科名	理学療法学専攻	学 年	3年	総単位数	1単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

■ 内 容

義肢装具に関する基本的事項を学習し、各種義肢装具の特性と構造を紹介する。

■ 到達目標

臨床で用いる義肢装具の基本的知識を増やす。
臨床で使用される義肢装具の種類、特徴、機能が説明できる。

■ 授業計画

- 第1回 義肢学実習1 股関節離断と股義足
- 第2回 義肢学実習2 膝離断と膝義足
- 第3回 義肢学実習3 サイム切断とサイム義足
- 第4回 義肢学実習4 足部切断と足部義足
- 第5回 義肢学実習5 切断者の理学療法1
- 第6回 義肢学実習6 切断者の理学療法2
- 第7回 義肢学実習7 切断者の理学療法3
- 第8回 義肢学実習8 切断者の理学療法4：実技指導含
- 第9回 義肢学実習9 切断者の理学療法5（異常歩行とその対策）
- 第10回 装具学実習1 疾患・障害別装具1 CVA片麻痺、頸随損傷の装具
- 第11回 装具学実習2 疾患・障害別装具2 対麻痺、二分脊椎の装具（足装具含）
- 第12回 装具学実習3 疾患・障害別装具3 体幹・頸椎装具、側弯症装具
- 第13回 装具学実習4 疾患・障害別装具4 小児疾患用装具、整形外科的治療用装具、その他
- 第14回 装具学実習5 がんリハビリテーションと義肢装具（高木PT）（実務経験者）
- 第15回 装具学実習6 義肢・装具の最新情報（最新の支給制度含む）（西野PO）（実務経験者）

■ 評価方法

科目試験（筆記試験）70%、授業態度 30%で総合評価します。

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

毎授業前には、教科書の授業該当範囲を予習しておくこと

■ 教科書

書 名：義肢装具学（第4版）
著者名：川村次郎・他編
出版社：医学書院、定価：7350円、2009年（注：最新版で）

■ 参考図書

書 名：切断と義肢（第2版）
著者名：澤村誠志
出版社：医歯薬

■ 留意事項

義肢学と装具学の配分は変更することがあります。

■ 講義受講にあたって